

## 三次市中心部と地域集落(旧作木村)を結ぶ 地域ネットワーク道路(国道375号)の拡幅改良!

### ☆ストック効果☆

- 異常気象時の通行規制区間(L=16.5km)が解消され、『第一次緊急輸送道路ネットワーク』が強化されます。
- 地域医療支援病院である三次市立三次中央病院への救急搬送時間が大幅に短縮されます。
- 狭く、カーブが多い区間が解消され、三次都市圏中心部への通行が快適になります。

唐香・引宇根工区

完成区間

三次市役所

備北二次保健医療圏(三次市, 庄原市)や島根県南部など隣接地域からの緊急搬送を受け入れている三次市立三次中央病院

## ～国道375号 湯抱バイパス 平成27年3月20日全線開通～

### ストック効果

- 狭く・曲がりくねった・見通しの悪い道路が解消され、日常の通勤や買い物が非常に便利になりました。
- 災害による通行止めや積雪による影響が緩和され、災害に強く安全な道路になりました。
- 岩見銀山遺跡へのアクセスが向上し、山陽方面からの観光客が増えました。

### 【利便性の向上】

大田市

美郷町

買物(45%)

通勤(13%)

8分短縮

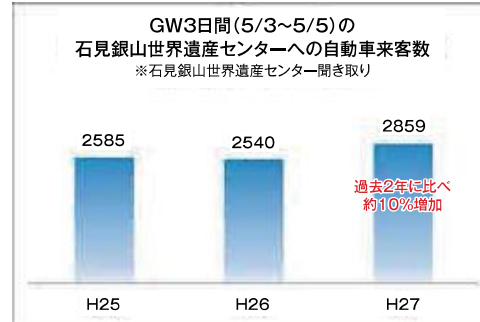
湯抱バイパス L=3.6km

山陽方面から

災害に弱くすれ違いが困難な現道

カーブが連続する旧道と完成したバイパス

### 【観光客の増加】



### 【開通後の地元の声】

- 私はくねくねした道の運転が苦手だったが、まっすぐな道になって良かった
- 災害時や緊急時の安心感が高まった(美郷町 女性)
- 大田市の女性をターゲットにしたイベントをしても、美郷町への道がくねくねで嫌がっていたが、解消された
- 都市部の人は広い道走り慣れているので、U・Iターンを呼び込む際に大きな力になる(美郷町 観光協会職員)
- このバイパスが開通した効果はとても大きい、山陽・四国方面からの観光客に向けて、このバイパスの開通をPRしていきたい(石見銀山世界遺産センター マネージャー)